

2 費目別指数の動き

2-1 食料

食料は102.1となり、前年に比べ3.2%の上昇となった。

野菜・海藻が6.2%、肉類が5.7%、調理食品が5.6%、外食が4.6%、乳卵類が4.0%、魚介類が3.3%、菓子類が2.2%、油脂・調味料が2.0%の上昇となった。

一方、果物が1.5%、穀類が1.4%、飲料が0.9%、酒類が0.7%の下落となった。

生鮮食品についてみると、生鮮野菜が10.6%、生鮮魚介が5.2%の上昇となった一方、生鮮果物が1.7%の下落となり、生鮮食品全体では6.0%の上昇となった。

表4 食料の中分類別前年比の動き

項目	24年	25年	26年
食料	-0.4	-0.6	3.2
穀類	-1.7	1.4	-1.4
魚介類	0.7	-2.9	3.3
肉類	1.0	0.0	5.7
乳卵類	-1.3	-0.6	4.0
野菜・海藻	0.7	-0.8	6.2
果物	3.3	3.4	-1.5
油脂・調味料	-1.3	-1.0	2.0
菓子類	-1.1	-1.1	2.2
調理食品	0.1	-0.3	5.6
飲料	-2.0	-0.6	-0.9
酒類	-3.0	-1.7	-0.7
外食	-0.7	-1.0	4.6
生鮮食品	1.0	-1.2	6.0
生鮮魚介	0.2	-4.9	5.2
生鮮野菜	0.5	0.0	10.6
生鮮果物	3.7	3.6	-1.7

図7 食料指数の月別の動き

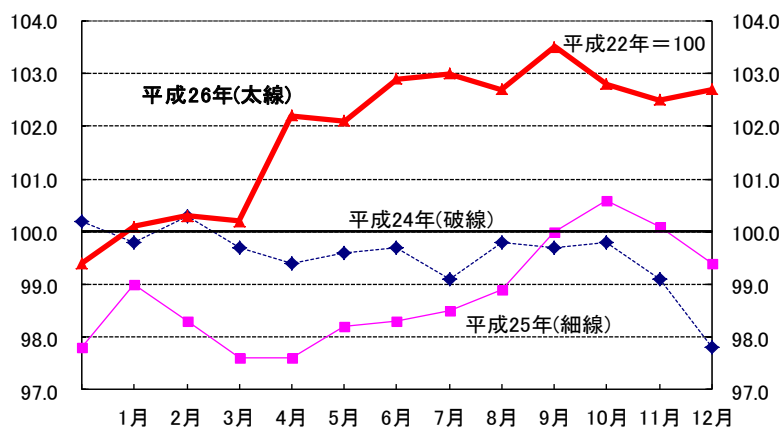


図8 生鮮食品指数の月別の動き

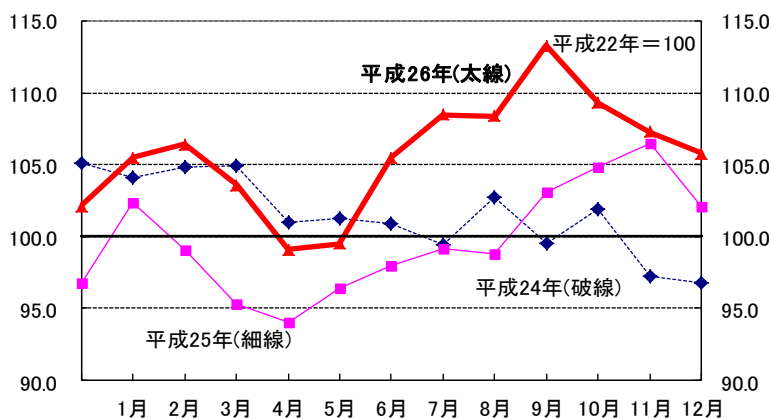


図9 生鮮魚介指数の月別の動き

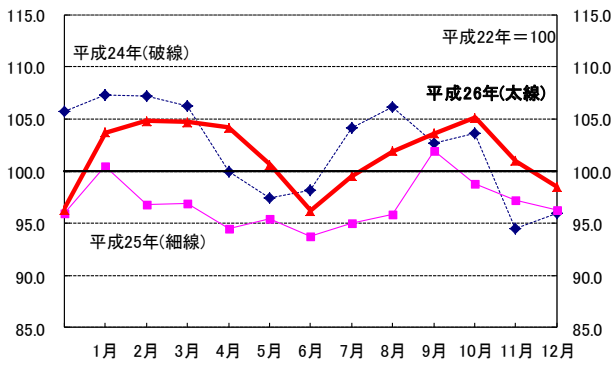


図10 生鮮野菜指数の月別の動き

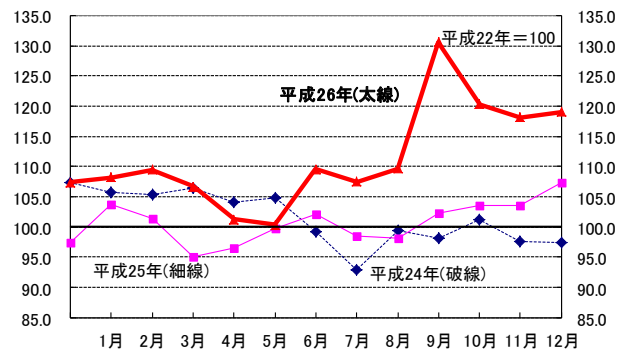
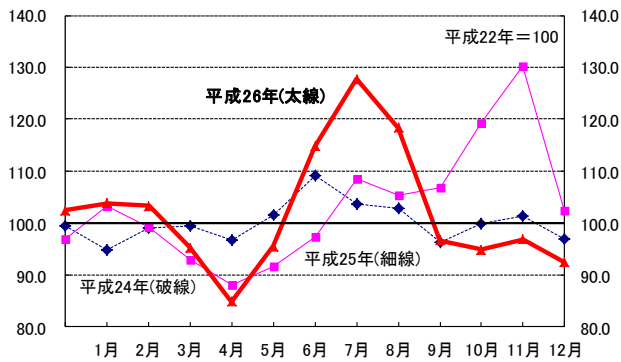


図11 生鮮果物指数の月別の動き



2-2 住居

住居は98.9となり、前年と同水準となった。

内訳をみると、家賃が0.1%の下落となったものの、設備修繕・維持が1.1%の上昇となった。

なお、持家の帰属家賃を除く家賃は0.2%の下落となった。

図12 住居指数の月別の動き

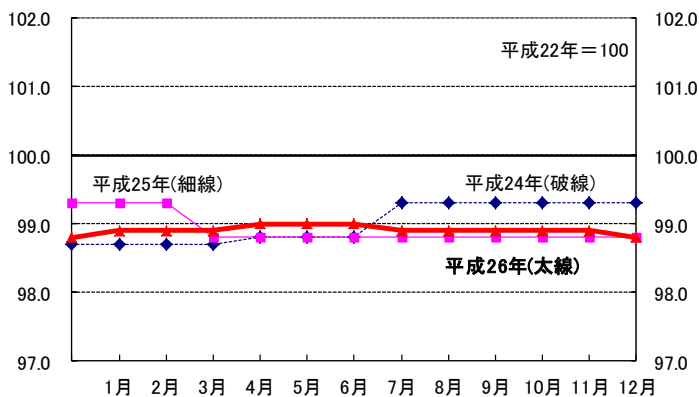


表5 住居の中分類別前年比の動き

項目	24年	25年	26年
住居	0.4	-0.1	0.0
家賃	0.4	-0.1	-0.1
設備修繕・維持	0.4	-0.9	1.1
持家の帰属家賃を除く住居	0.5	0.0	0.3
持家の帰属家賃を除く家賃	0.6	0.5	-0.2

2-3 光熱・水道

光熱・水道は120.3となり、前年に比べ7.1%の上昇となった。

内訳をみると、電気代が9.2%、ガス代が6.5%、他の光熱が4.9%、上下水道料が2.0%となり、いずれも上昇となった。

図13 光熱・水道指数の月別の動き

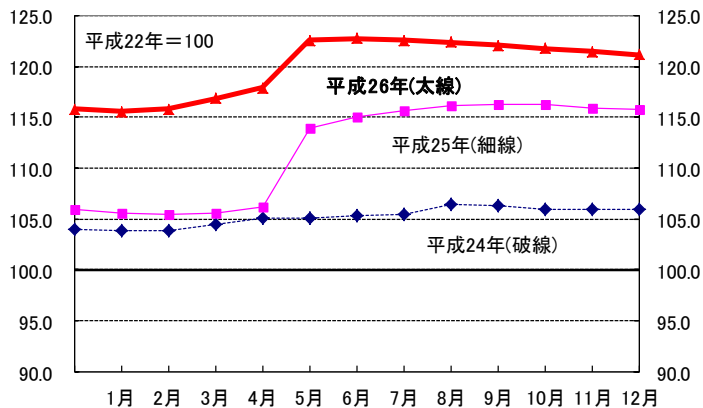


表6 光熱・水道の中分類別前年比の動き

項目	24	25	26
光熱・水道	3.2	6.7	7.1
電気代	3.5	10.3	9.2
ガス代	4.4	2.7	6.5
他の光熱	2.1	10.0	4.9
上下水道料	1.4	0.5	2.0

2-4 家具・家事用品

家具・家事用品は97.7となり、前年に比べ5.1%の上昇となった。

内訳をみると、家事雑貨が7.3%、家庭用耐久財が7.0%、家事用消耗品が4.1%、寝具類が3.6%、室内装備品が2.7%、家事サービスが1.8%となり、いずれも上昇となった。

図14 家具・家事用品指数の月別の動き

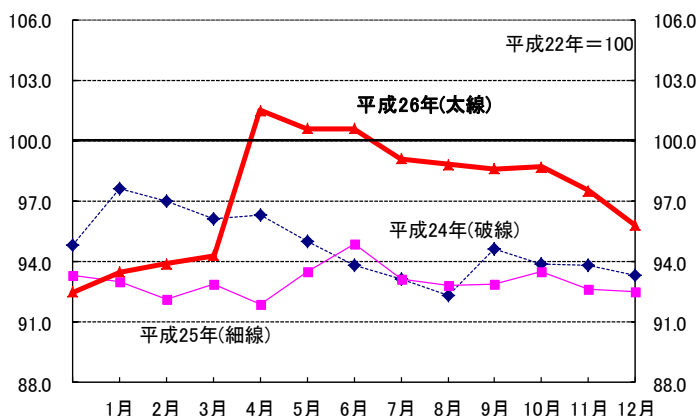


表7 家事・家具用品の中分類別前年比の動き

項目	24年	25年	26年
家具・家事用品	-2.5	-1.9	5.1
家庭用耐久財	-9.6	-7.4	7.0
室内装備品	-0.9	1.3	2.7
寝具類	-3.3	-7.2	3.6
家事雑貨	4.8	4.3	7.3
家事用消耗品	-0.2	-0.7	4.1
家事サービス	-0.3	-0.7	1.8

2-5 被服及び履物

被服及び履物は102.7となり、前年に比べ3.8%の上昇となった。

内訳をみると、衣料が4.7%、シャツ・セーター・下着類が4.2%、他の被服類が3.7%、被服関連サービスが3.6%、履物類が0.1%の上昇となった。

なお、衣料のうちでは和服が1.9%の下落、洋服が5.0%の上昇となり、シャツ・セーター・下着類のうちではシャツ・セーター類が2.3%、下着類が8.6%の上昇となった。

図15 被服及び履物指数の月別の動き

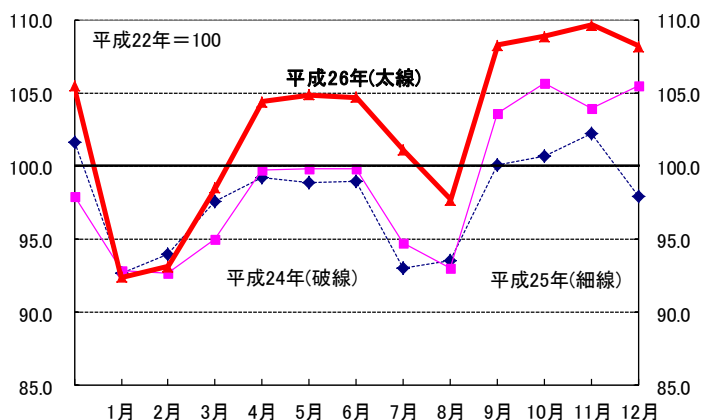


表8 被服及び履物の中分類別前年比の動き

項目	24年	25年	26年
被服及び履物	-0.1	1.5	3.8
衣料	1.0	1.9	4.7
和服	-2.2	0.0	-1.9
洋服	1.1	1.9	5.0
シャツ・セーター・下着類	-0.9	2.6	4.2
シャツ・セーター類	-1.4	4.4	2.3
下着類	0.4	-1.4	8.6
履物類	1.4	1.6	0.1
他の被服類	-3.9	-3.6	3.7
被服関連サービス	0.0	0.2	3.6

2-6 保健医療

保健医療は99.8となり、前年に比べ0.9%の上昇となった。

内訳をみると、保健医療用品・器具が0.9%の下落となり、医薬品・健康保持用摂取品が1.8%、保健医療サービスが0.8%の上昇となった。

図16 保健医療指数の月別の動き

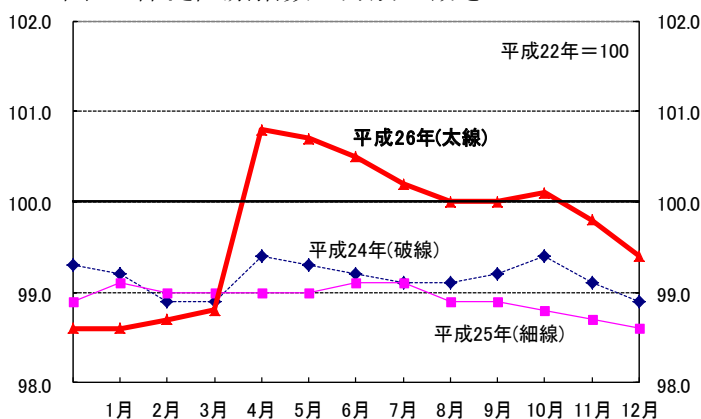


表9 保健医療の中分類別前年比の動き

項目	24年	25年	26年
保健医療	-0.4	-0.2	0.9
医薬品・健康保持用摂取品	-2.1	-0.8	1.8
保健医療用品・器具	-0.6	-0.6	-0.9
保健医療サービス	0.4	0.1	0.8

2-7 交通・通信

交通・通信は105.5となり、前年に比べ2.5%の上昇となった。

内訳をみると、交通が5.5%、自動車等関係費が2.4%、通信が1.2%と、いずれも上昇となった。

図17 交通・通信指数の月別の動き

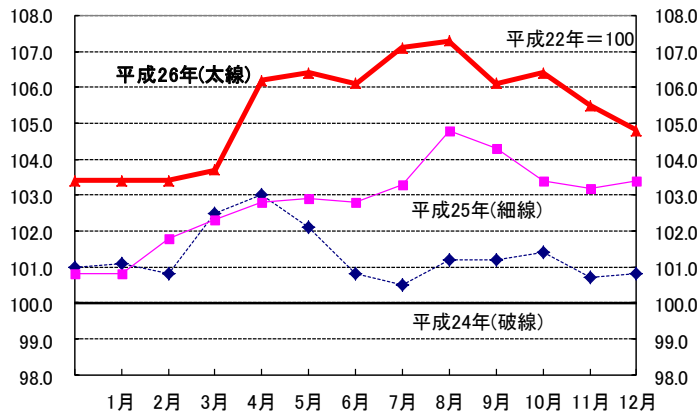


表10 交通・通信の中分類別前年比の動き

項目	24年	25年	26年
交通・通信	0.2	1.6	2.5
交通	-0.1	-0.1	5.5
自動車等関係費	0.7	3.1	2.4
通信	-0.5	-0.5	1.2

2-8 教育

教育は101.5となり、前年に比べ3.1%の上昇となった。

内訳をみると、補習教育が5.0%、教科書・学習参考教材が2.2%、授業料等が1.7%と、いずれも上昇となった。

図18 教育指数の月別の動き

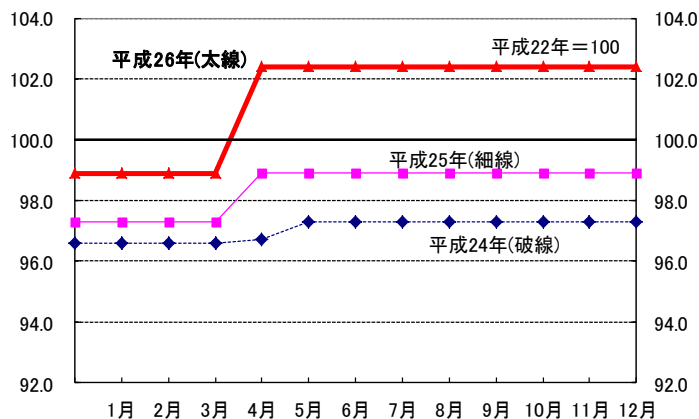


表11 教育の中分類別前年比の動き

項目	24年	25年	26年
教育	0.1	1.5	3.1
授業料等	0.9	1.1	1.7
教科書・学習参考教材	1.7	2.1	2.2
補習教育	-1.0	2.0	5.0

2-9 教養娯楽

教養娯楽は99.9となり、4.0%の上昇となった。

内訳をみると、近年下落傾向にあった教養娯楽用耐久財が4.5%の上昇となったほか、教養娯楽用品が5.9%、教養娯楽サービスが3.6%、書籍・他の印刷物が2.3%と、いずれも上昇となった。

図19 教養娯楽指数の月別の動き

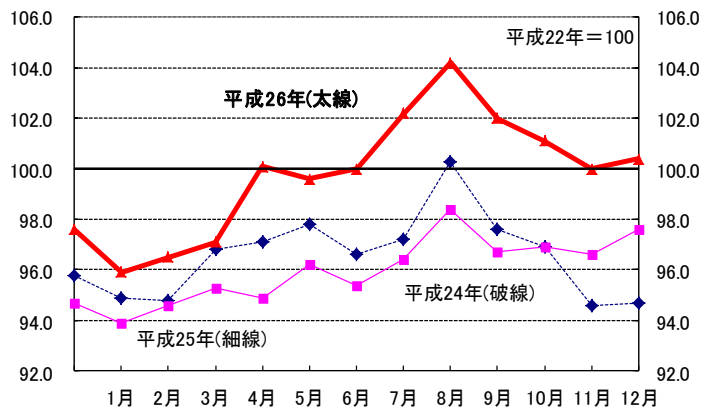


表12 教養娯楽の中分類別前年比の動き

項目	24年	25年	26年
教養娯楽	-1.7	-0.6	4.0
教養娯楽用耐久財	-9.4	-3.5	4.5
教養娯楽用品	-0.6	2.1	5.9
書籍・他の印刷物	0.3	0.2	2.3
教養娯楽サービス	-0.9	-1.1	3.6

2-10 諸雑費

諸雑費は108.2となり、前年に比べ3.2%の上昇となった。

内訳をみると、他の諸雑費が5.5%、身の回り用品が5.0%、たばこが3.2%、理美容用品が1.4%、理美容サービスが1.1%と、いずれも上昇となった。

図20 諸雑費指数の月別の動き

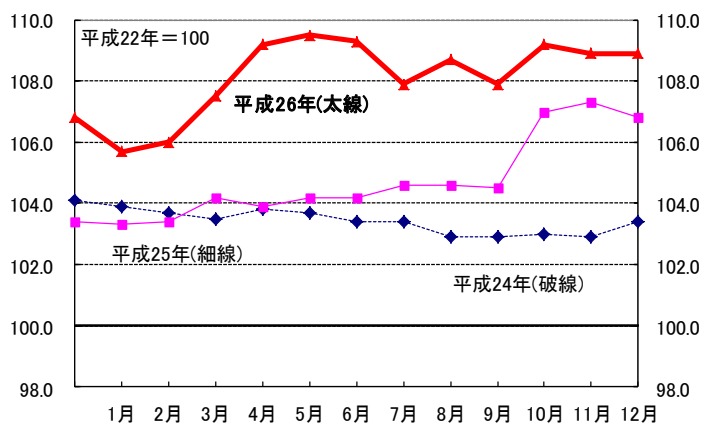


表13 諸雑費の中分類別前年比の動き

項目	24年	25年	26年
諸雑費	-0.4	1.4	3.2
理美容サービス	0.0	0.0	1.1
理美容用品	-1.4	0.9	1.4
身の回り用品	-0.6	6.8	5.0
たばこ	0.0	0.0	3.2
他の諸雑費	-0.1	1.8	5.5